

次なる  
茨木へ。



NPO 法人

# 茨木シニアカレッジ

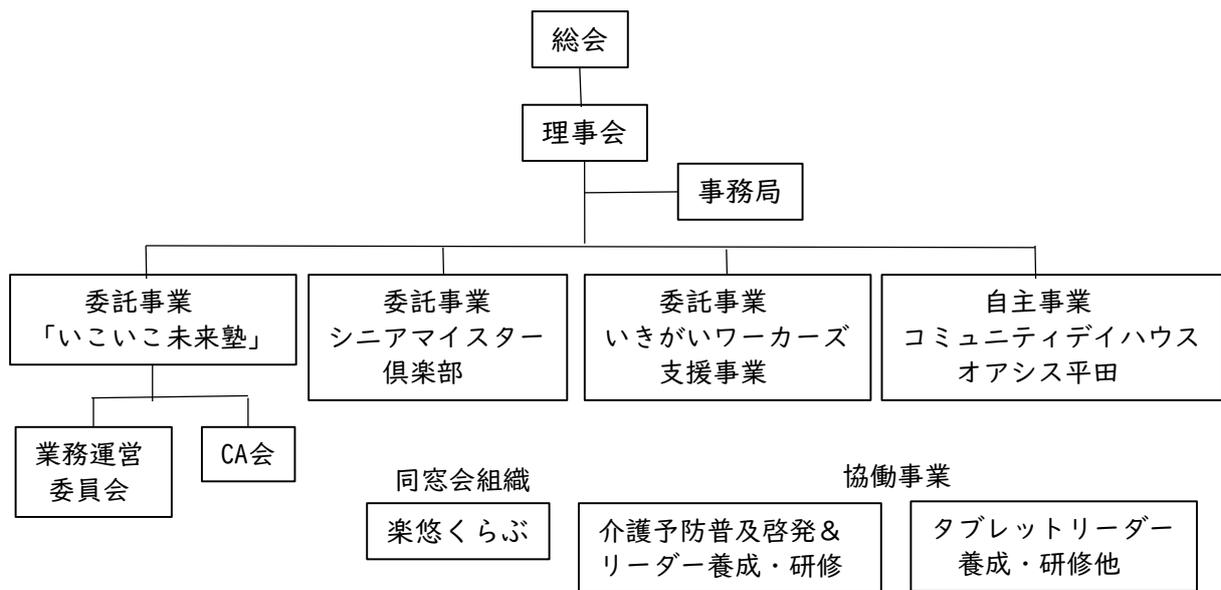
10年のあゆみ



## 【 目 次 】

主催者挨拶	茨木シニアカレッジ理事長	船本 幸二	-----	1
祝辞	茨木市長	福岡 洋一	-----	2
祝辞	茨木市議会議長	桂 睦子	-----	3
いこいこ未来塾10周年を祝して	茨木市社会福祉協議会会長	福井 紀夫		
祝辞	茨木市シルバー人材センター理事長	島川 譲		
お祝いのことば	茨木市老人クラブ連合会会長	野口 勉		
年代別記録	-----			4
受講生の声	西脇正泰、井原満隆、伊部己代二、都留恵子 勝木健司、坂野豊子、小西紀一郎、朝日嗣雄 中村順子、松下ゆり		-----	26
茨木シニアカレッジ概要・運営	-----			28
茨木シニアカレッジ定款	-----			29
茨木シニアカレッジの組織と役員担当業務	-----			32
カレッジソング	-----			33

## NPO法人 茨木シニアカレッジの組織



### 平成30年度 役員担当業務

役職	氏名	担当業務
理事長	船本 幸二	全体総括
副理事長	佐保田 正毅	理事長補佐 「シニアネットワークいばらき」事務局長
副理事長	阿久根 昌夫	理事長補佐 「いこいこ未来塾」現代コース・コーディネーター
理事	大植 貞夫	「いこいこ未来塾」茨木コース・コーディネーター
理事	太田 志満子	シニアマイスター登録事業担当
理事	桂 千恵子	「いこいこ未来塾」シニアコース・コーディネーター
理事	小森 信比古	「NPO法人茨木シニアカレッジ」事務局長 「いこいこ未来塾」地域コース・コーディネーター
理事	杉本 ゆき枝	「いこいこ未来塾」地域コース・CA世話人
理事	東條 良和	介護予防普及啓発&リーダー養成・研修事業担当
理事	山田 智子	コミュニティデイハウス「オアシス平田」事業担当
理事	富澤 秀雄	「シニアネットワークいばらき」事務局補佐
理事	中村 敬司	いきがいワーカーズ支援事業担当 「いこいこ未来塾」タブレットコース・コーディネーター
理事	白樫 忠寛	シニアマイスター登録事業担当
監事	伊東 久雄	業務・会計監査担当
監事	中島 英征	業務・会計監査担当





NPO 法人 茨木シニアカレッジ  
理事長 船本 幸二

## 挨拶

平成 20 年 9 月発足しました、茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」は、本年創立 10 周年を迎えることができました。

これも塾長を務めて頂いた歴代の茨木市長はじめ関係各位、また各関係団体のご指導・ご支援の賜物であり心よりお礼申し上げます。

初年度は 4 コース 88 名で茨木市生涯学習センター「きらめき」で開講しましたが、平成 22 年 3 月に NPO 法人茨木シニアカレッジを設立し、23 年 4 月からは茨木市の業務委託を受けて全面的に運営を担当することになりました。

超高齢化社会の急進にあって、地域社会を取り巻く環境が大きく変化する中で、居場所と出番を求める受講希望者の増加に対応して講座内容の充実に取り組んできました。開講 5 年目には総定員を 125 名、10 年目は 5 コース・145 名に増員、修了生の多くが各種の活動で活躍しています。

平成 27 年 4 月、元気な高齢者が、高齢者を支える地域づくりを推進するための中間支援施設「茨木市高齢者活動支援センター・シニアプラザいばらき」(旧桑田荘)が新設され、管理運営を茨木シニアカレッジ、社会福祉協議会、シルバー人材センター、市老人クラブ連合会の 4 団体が担当しています。

これからの『地域共生社会』の実現に向けて、さらなる社会参加を促進し、地域活動の「担い手」として活躍できる人材の養成が急務となっております。

各団体とも担い手の高齢化や固定化、若い世代の参加が少ないことから、人材の発掘・育成に困窮しています。重要課題として 4 団体が連携協働して地域活動の人材養成講座の開設について模索してまいります。

結びに、創立 10 周年を迎えるに当たりご支援・ご協力いただきました関係機関の皆様にご心よりお礼申し上げます。



茨木市長  
福岡 洋一

## 祝辞

NPO 法人茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」の開講 10 周年を心からお喜び申し上げます。

「いこいこ未来塾」は、平成 20 年 9 月の開講以来、地域活動に意欲のある皆様の生涯学習の場として、多彩な講座を企画され、10 年間で延べ 983 人もの修了生を送り出されました。

私も塾長として支援させていただいているところでありますが、シニア世代の皆様が、生きがいを感じながら、様々な事にチャレンジできる社会づくりに貢献されており、船本理事長をはじめ、関係皆様方のご努力に敬意を表し、感謝とお礼を申し上げます。

今、国では、人生 100 年時代の到来を見据え、誰もが元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会構築への取組みが進められています。

こうした中、市といたしましても、いくつになっても、好奇心や冒険心をもって行動し、さらなるキャリアを築くことで、より豊かな人生を過ごしていただけるよう、居場所と出番の創出に向け、諸施策を推進してまいりますので、今後とも、皆様の変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、NPO 法人茨木シニアカレッジのますますのご発展を祈念申しあげ、お祝いの言葉といたします。

## お祝いのことば



茨木市議会  
議長 桂 睦子

茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」開講 10 周年を心からお慶び申し上げます。

茨木シニアカレッジにおかれましては、生涯学習の理念を基に、集い、学び、自らの可能性や自己実現に取り組まれることを目的に平成 20 年に開講されました。その後、多くの受講生を輩出されるとともに、自ら特定非営利活動法人を取得され、学びを通じて、地域に貢献していく動きにまで発展されておりますことに、心から敬意を表する次第であります。

市議会といたしましても、市民の皆様が、いきいきと活動できるまちの実現に向け、一層の努力をしまっている所存であります。

結びに、茨木シニアカレッジのますますのご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。

## いこいこ未来塾 10 周年を祝して



茨木市社会福祉協議会  
会長 福井 紀夫

いこいこ未来塾が、このたび創立 10 周年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。

茨木シニアカレッジでは、当初からシニア世代が地域で自らの「居場所」と「出番」を探すための生涯学習と社会参画に取り組み、地域で活躍する多くの人材を発掘されておられました。

社会福祉協議会も、潤いのある豊かな地域社会づくりのためには、改めて地域で活動される担い手づくりは急務と考えております。皆様方におかれましては、今後も地域福祉の中心的な担い手づくりにお力添えを賜りますとともに、これからも地域福祉活動へのより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びに、茨木シニアカレッジ並びにいこいこ未来塾の今後ますますのご発展と、関係の皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

## 祝辞



公益社団法人  
茨木市シルバー人材センター  
理事長 島川 譲

茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」が開講 10 周年を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。

シニア世代の第二の活躍場所として貴塾が果たされてきた役割は大変大きいものがあります。私も卒業生（第 7 期）の一人で、当時受講生のみなさんが「学習」「仲間づくり」のほか受講目的は夫々でしたが活発な意見交換、活動をされていたことを思い出します。

また、この塾の良さは卒業年度を超えて塾生の皆さんが引き続き交流を図られていることです。

最近新しいコースも増え益々充実したカリキュラムの中で、意欲ある皆さんと共に更に発展されることを祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

## お祝いのことば



茨木市老人クラブ連合会  
会長 野口 勉

茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」の創立 10 周年を迎えられ誠にありがとうございます。

超少子高齢化社会を迎えた現在、シニア世代が今まで培ってこられた知識、経験に更に磨きをかけるため、地域で自らの「居場所と出番」を探すことを目的に設立された「いこいこ未来塾」にご入学をされ、生涯学習と社会参画に取り組まれた皆様方に、敬意を表したいと思います。

各コースの増員と新たなコースづくりに努力され、第 10 期生までの修了者が 983 名となり、それぞれの分野で活躍、貢献されている事は我々高齢者の将来に勇気と誇りを与えてくれています。

今年は、茨木市の市政施行 70 周年を迎える年であり、「次なる茨木へ。」・茨木には次がある・を掲げていますが、「いこいこ未来塾」も次なるカレッジをめざして更なる発展をされるよう、茨木市老人クラブ連合会は応援を続けていきたいと思っております。

今後、「いこいこ未来塾」が創立 10 周年を契機に魅力あるコースの発展に向けて更に飛躍されますことを祈念申し上げます、お祝いのことばといたします。

第1期 平成20年 (2008年)

# 茨木シニアカレッジ

## いよいよ未来塾

学ぶ楽しさを人生の「生きがい」に！  
 出会う喜びをつなぐ「絆」に！  
 感じる想いを社会の「糧」に！

### 受講生募集

平成20年8月7日～8月23日(消印有効)

受講料は、4,500円  
 (各コース共・一括払い)

ただし、教材費・見学実習費などは別途受講者の負担となります

「いよいよ未来塾」は、誰もが、いつでも、より身近なところで、隣になっても自らの可能性を感じ、自己実現や「いきがい」「やりがい」を感じながら、世代間・世代内を問わず、多くの仲間と出会うことのできる新しい創造空間です。

開講時期  
 平成20年9月～平成21年3月



あなたの想いを「かたち」にする4つのコース

各コース共全15回

現代社会を楽しく読み解くコース 定員20名	茨木学コース 定員20名
高齢化を豊かに生きるコース 定員20名	地域活動実践コース 定員20名

問い合わせ 茨木市民活動センター内「茨木シニアカレッジ事務局」  
 〒567-0888 茨木市駅前四丁目7番50号 電話 623-8820

コース名	1 現代社会を楽しく読み解く
	2 高齢化を豊かに生きる
	3 茨木学
	4 地域活動実践
主会場	茨木市生涯学習センター「きらめき」
当年度の 特記事項	★各コース定員20名 [地域活動実践コース]のみ他コースの一つと重複受講可能 ★開講記念オープン講座：講師は山本末男氏(前茨木市長)
定員	80人
応募者	93人
受講者	88人
修了者	68人
受講料	4,500円
運営面の 特徴	★9/28茨木シニアカレッジ開講

## 茨木シニアカレッジ「いよいよ未来塾」受講生募集要項

**目的** 地域活動に意欲のある高齢者や団塊世代のセカンドステージとして、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、生きがいを持って社会に参加できることを支援するための入り口として「茨木シニアカレッジ」を開講いたします。

開講期間	平成20年9月から平成21年3月	開校式は9月21日(日)のセカンドステージ応援セミナーと合同で実施します。
開講曜日および会場	(1) 現代社会を楽しく読み解くコース (2) 高齢化を豊かに生きるコース (3) 茨木学コース (4) 地域活動実践コース	毎週 日曜日 茨木市生涯学習センター「きらめき」 午前10時～12時 毎週 火曜日(10時～12時) 市民活動センター
受講料	4,500円(各コース共)	ただし、教材費・見学実習費(交通費含む)および自主活動にかかる費用等は、別途受講者の負担となります。
受講資格	(1) 受講料が一括先払いとなります。 (2) 受講料が納付されない場合は、受講できません。また、納付された受講料の返金はいたしません。	
受講コース	茨木市で平成20年4月1日現在、満55歳以上の方(昭和28年4月1日以前に生まれた方)で、学習や生きがいづくり、地域活動等への意欲があり、全期間を満了して受講できる方	
募集定員	各コース20名	各講座は定員を超えて申し込みができません。ただし、(4)地域活動実践コースのみ他の(1)～(3)の講座のうち1つにつき1名追加して受講することが出来ます。
申込方法	「往復ハガキ」に、①郵便番号②住所③氏名④生年月日⑤受講希望コース(第1希望・第2希望)、をご記入のうえ、下記の申込先まで郵送してください(電話での申し込みは不可)	
申込先	茨木市民活動センター内「いよいよ未来塾事務局」 〒567-0888 茨木市駅前四丁目7番50号 TEL:623-8820(受付は火～土の10時～17時)	
受付期間	平成20年8月7日(水)～8月23日(土)まで	※消印有効
合否通知	各コースごとに受講者を決定します。 (1) 申込者が定員を超えた場合は、抽選で受講者を決定します。 (2) 受講料決定の通知は、9月上旬に送付いたします。 (3) 合否について電話での連絡等にはお答えできません。	

申込受付(往復ハガキ) 8月7日～8月23日

→ 申込多数の場合抽選

→ 9月上旬・決定通知

→ 受講決定者には、①受講案内②受講料納付書を送付いたしますので、期限内に受講料を納付ください

→ 開講式 9月21日



市民活動センター  
 茨木市生涯学習センター「きらめき」

シニアカレッジ10周年に寄せて



大北規句雄

関係者の一言

「高齢者の学ぶ場を1年以内に創ること」。高齢福祉課に配属されて最初の仕事でした。誰も発想を持ち得なかったことが、逆に講座のイメージが自由にできたのだと思います。皆が大事にしてきた「フレキシブルな発想とチャレンジ精神」は、NPOになってから更に大きく開花されました。シニアカレッジでの多くの出会いは、私に「官民協働」事業における、行政の仕事の意味と面白さを教えてくれた原点でもあり、今も心の支えです。

# 第1期 平成20年 (2008年)

## あなたの多様なニーズに応える 4つのコースと多彩な講師陣!

### 1. 現代社会を楽しく読み解くコース

社会で起こっている様々な問題を取り上げ、その背景を探ってみようというコースです。いわば新聞を解説し読み解くコースです。

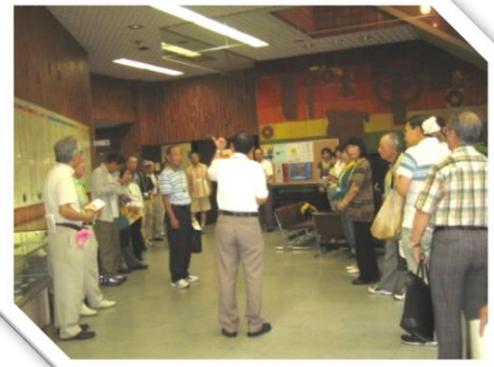
テーマ	内容	講師	日程	
総論	シニア時代の流行通信	中島 淳 雑誌「おなじゅうまる」編集長	9月28日	
国	高齢化を豊かに生きる	これからのシニア世代の生き方	藤田 敏子 茨城大学大学院人間科学部 教授	1月18日
国	超かんたん!「国際事情」	最新重要事項を平易に解説	吉谷 浩 ジーナリスト-大阪府人権保障員	10月26日
社会	もうすぐめなとも裁判員	裁判員制度を知ってみよう	空松 健一 弁護士	2月 1日
社会	家賃の増減	家賃の値上がりから社会の深層を探る	志水和代子 追手門学院大学教授	11月30日
社会	ワーキングプアと時代の結核	心で動いても動かない若者の実情から	藤 和博 大阪府立大学大学院教授	1月25日
経済	アメリカ株・日本株・中国株	グローバル経済を考える	岩田 年浩 関西大学教授	11月 9日
経済	円高で悩むことと悩まずること	私たちの生活に何の影響がある?	岩田 年浩 関西大学教授	11月16日
生活	働く生きると楽い生きると	年金のしくみやよくある疑問をすまじ	米津加代子 社会保険労務士	1月11日
生活	長寿の生活の楽しみ	充実したセカンドライフを送るには	榎谷かすみ 社会保険労務士	12月 7日
環境	地球温暖化と私たちの暮らし	ライフスタイルの見直しでエコ生活	松本 実美 神戸市立六甲台高等学校 教員	12月14日
福祉	これからの高齢者福祉	高齢者の権利と義務をどうにかする	白澤 政和 大阪府立大学大学院教授	10月 5日
市民活動	NPOと政治	社会政策の新たな視座、平としてNPO	松本 実 大阪府立大学大学院教授	10月19日
まち	文楽の場からほらまちづくり	各地のまちづくりの歴史から	久 隆浩 近畿大学教授	12月21日
人権	女性が生き生きと暮らす	女性問題としての高齢化を考える	関 藤 大阪大学大学院人間科学部 教授	10月21日

### 2. 高齢化を豊かに生きるためのコース

あなたの第2の人生を豊かに健康で暮らすためのヒント一杯盛り込みました。これからの生活に潤いを創造するためのコースです。

テーマ	内容	講師	日程	
健康	はつちつフォーキングでいこう	歩くことが楽しくなるための準備です	紀子 健康運動指導士-体操上級指導員	12月 7日
健康	100まで生きよう委員会	笑うことで健康になる秘訣を教えます	交通孝英 大いっしょ社-浜崎 孝	10月12日
健康	バイバイスマホ辞書	生活習慣病を防ぐ大作戦!	木山 昌彦 大阪府健康科学センター-部長	12月14日
介護	もしかしして認知症?	認知症と介護の向き合い方	沖田 裕子 大阪府社会福祉協議会 研修センター	10月26日
介護	親を介護する「介護」の基礎知識	介護の心と技術を学びましょう	石川すず子 [比]ハーランド 事務局長	10月26日
生活	インターネット活用生活術	インターネットで広がる豊かな生活	本田 勇秀 追手門学院大学教授	11月16日
生活	暮らしの中の消費生活	消費生活の様々な疑問を解消します	榎谷かすみ 社会保険労務士	11月30日
生活	シニア世代のための健康・収納入門	すっきり空間でさわやかなシニアライフ	今本佳子 整理収納プランナー	12月21日
生活	いばき家の楽しい方講座	おなじみ「いばき」を楽しく使ってみよう	橋本 亮太 橋本技術代表	1月11日
社会	いつでもどこでも救急隊	AEDを使って救命活動を学んでみよう	茨木消防署	2月15日
社会	これからのシニア世代の生き方	豊かにセカンドライフをめぐらして	藤田 敏子 茨城大学大学院人間科学部 教授	9月28日
参加	ちよんちよんボランティア	ボランティアの心、届かします	小林 真子 NPO法人「友一」代表	11月 9日
参加	コミュニケーショントレーニング	数回するだけで変わるコミュニケーション	ちよんちよん「まちづくりファシリテーション工房」	10月 5日
参加	安心・安全・楽しいシニア生活料理	高齢者の食生活を楽しく!	岡部 愛 料理研究家	1月18日
参加	楽しいお笑い講座	超簡単!お笑い講座	岡部 愛 料理研究家	1月25日

※一部講師の内容によって変更がある場合があります。



文化財資料館を訪ね、茨木は長い歴史のある町であることを改めて知りました。



継体天皇陵(現太田茶臼山古墳)や西国街道を歩き、長く守られてきた街並みや史跡等を訪ねました。建築物の詳しい説明も受けました。



茨木の歴史のみならず、茨木にゆかりの人や関わりのある地域の話も交えた熱いお話でした。

### 3. 茨木学コース

「茨木」をとことん追求して、茨木をもっと好きになっていくことを目的にしたコースです。

テーマ	内容	講師	日程	
歴史	新緑の地にささる	茨木の古代ロマンがわかる	後村 哲夫 文化財資料館長	1月10日
歴史	継体天皇廟をめぐって	継体天皇の廟にまつわる歴史を学ぶ	小林 肇 前甲子園短期大学教授	10月26日
歴史	茨木城から歴史を学ぶ	茨木城の史実から茨木の歴史を学ぶ	田中 裕章 關西文化院センター-学術部長	10月12日
歴史	海に豊かですか?	茨木藩と海産物について	大橋 忠雄 前茨木市教育長	10月19日
文化	「田舎」を知りたい	茨木の生んだ「ふるさと」作家を知ろう	中村 淳子 川口文化センター-学芸部長	1月11日
文化	茨木の四季祭	年中行事のしきたりやその思い	西田 新一 茨木市文化財委員会 顧問	11月30日
文化	茨木四季の風景	茨木神社の祭事を中心に茨木の四季を学ぶ	南市 正規 茨木市文化財委員会 会長	11月30日
文化	茨木の味い水産	茨木が大事に育てた魚と名産	西島 直邦 茨木地産物協会 副会長	12月21日
文化	茨木の酒と水	造り手と水について学びます	中 民 宏 中興酒造 社長、社員	9月28日
行政	茨木のまちづくり	都市計画マスタープランって何?	都市政策課職員	10月 5日
行政	茨木の高齢者支援	様々な高齢者を支える行政施策	高齢福祉課-介護保険課職員	1月25日
行政	市民との協働事業	市民参加で取り組む行政施策	農林課-子育て支援課職員	12月14日
文化	西国街道を歩く	戦国人名に贈り物にちなむお話を学びます	茨木「おかし」探検隊 が案内-指導いたします	11月 9日
文化	見山の城とキリシタンの里	紅葉の下、見山山からキリシタン資料館を歩きます		12月 7日
文化	茨木リエストツアー	講座を串打してリエストをフィールドワークです		2月 8日

### 4. 地域活動実践コース

「元気なうちは人の役に立ちたいとは思っているけど、何から始めていいかわからない」という皆さんのためのコースです。仲間集め方、企画書の作りなどを学びます。

ステップ	テーマ	日程		
市民活動の基礎知識	市民活動とは	講座の目的を理解し、市民活動の様々な事例を知る	10月 7日	
市民活動の基礎知識	地域活動というフィールドを知る	茨木市の地域活動の振興がどのように動いているのかを知る	10月14日	
市民活動の基礎知識	活動をイメージする	活動事例を参考に、自分の活動イメージを明らかにする	10月21日	
市民活動の基礎知識	ステップ1	市民活動や地域活動における目的・意義の重要性を学び、仲間づくりの方法を学ぶ	11月 4日	
市民活動の基礎知識	ステップ2	「自分のコミュニケーションの手法」について学ぶ	11月11日	
市民活動の基礎知識	ステップ3	地域課題を発見するヒントを知る	11月18日	
市民活動の基礎知識	ステップ4	資金調達-グループ運営を継続するための手法を実例を挙げて学ぶ	11月25日	
市民活動の基礎知識	地域活動と自分が出たい事	地域で求められていることと自分が出たいことのギャップを知る	12月 2日	
市民活動の基礎知識	事業計画を立てる	自分達の事業をやり方・人材について考える	12月 9日	
市民活動の基礎知識	事業の収入計画を立てる	事業に必要な資金を考え、自己資金や収入の確保について検討する	12月16日	
市民活動の基礎知識	事業の公報計画を立てる	チラシ作りを通して「伝える技術」について学ぶ	1月13日	
市民活動の基礎知識	成果を発表する	各グループがそれぞれの事業計画を発表する	1月20日	
市民活動の基礎知識	プレゼンテーション	各グループの発表者に、自分達の発表をプレゼンテーションする	1月27日	
市民活動の基礎知識	終了後の活動イメージ	アクティビティ大発表会	大阪府府民の元々シニアの活動状況や事業のサポート体制を知る	2月 7日
市民活動の基礎知識	ほんとのスタートを切るために	これまでの講座を振り返り、終了後の活動を展開する	2月24日	

### シニアレジャisOpen記念会「オープン講座」

#### 市制60周年を振り返って(茨木市のあゆみ)

講師 山本 夫男(前茨木市長)

11月23日(日)午前10時~12時 クリエイトセンター多目的室

この講座は、シニアレジャisOpenの開催を記念してオープン講座(無料)で開催されます。どなたでも参加ください。

**茨木シニアカレッジ**  
**いこいこ!未来塾**  
**受講生募集!!**

◇申込期間◇平成21年6月1日(月)～6月13日(土)  
消印有効

「いこいこ未来塾」は、誰もが、いつでも、より身近なところで、いくつになっても自らの可能性を信じ、自己実現や「いきがい」・「やりがい」を感じながら、世代間・世代内を問わず、多くの仲間と出会うことのできる新しい創造空間です。

**あなたの想いを「かたち」にする4つのコース**  
定員 ①～④コース:25名 ⑤コース:20名

**1 現代社会を楽しく読み解くコース**  
 いま社会で起こっている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。いわば新聞を解説し読み解くコースです。

**2 高齢化を豊かに生きるコース**  
 あなたの第2の人生を豊かに健康で暮らしていくためのヒントをいっぱい盛り込みました。これからの生活に活意を創造するためのコースです。

**3 茨木をもっと楽しく学ぶコース**  
 茨木に住んでいても知らないことがいっぱい、「茨木」をどんどん追求して、茨木をもっともっと好きになってもらうコースです。

**4 市民活動おためしコース**  
 「自分が住んでいる地域で何かしたい!」そんな皆さんが仲間をつくり、茨木で地域デビューするためのコースです。

**申込・問合せ先**  
 〒567-0888 茨木市駅前四丁目7番50号 茨木市市民活動センター内  
 「茨木シニアカレッジ事務局」(担当:茨木市健康福祉部高齢福祉課)  
**TEL.621-4566** (火～土 午前10時～午後4時)

コース名	1	現代社会を楽しく読み解く
	2	高齢化を豊かに生きる
	3	茨木をもっと楽しく学ぶ
	4	市民活動おためし
主会場	茨木市生涯学習センター「きらめき」	
当年度の特記事項	★現代、高齢化、茨木コースの定員を25名に変更 ★オープン講座：講師は杉原輝夫氏(プロゴルファー)	
定員	95人	
応募者	110人	
受講者	102人	
修了者	77人	
受講料	4,500円	
運営面の特徴	★同窓会総会(9/13)開催 1期生(CA)：活動内容紹介 2期生：受講の動機、感想 ★文化発表会(9/13)開催 落語：喜怒家哀楽師匠 小咄：交遊亭楽笑師匠 卒業生と受講生による舞台	
OB・OGの活躍状況	★CA会発足(20名)	

◆CA(カレッジアドバイザー)の活動◆

☆講座の準備、司会・進行等

受講生さんがリラックスして受講できる雰囲気づくりを心掛け、関心あるテーマを知る努力をしています。クラス内のコミュニケーションが円滑にでき、仲間づくりや学習が進むことを願いながら・・・

☆FWの下見・引率・お世話等

卒業生として、受講したコースのFW下見や引率を。耳原古墳は、日曜・祝日の見学はできませんが、CAさんの所属するグループが開門等のお手伝いをした結果、古墳見学が実現しました。



開講式での野村市長  
(いこいこ未来塾塾長)



オープン講座 11/8  
杉原輝夫氏 (プロゴルファー)  
「いくつになっても生涯現役！」

### 第1回 「文化発表会・同窓会総会」

9月13日「文化発表会・同窓会」が参加者のご協力で無事終了しました。前半は、総会として CA の活動報告と2期生の受講感想が述べられました。後半は文化祭が行われ、交遊亭楽楽師匠の手話を交えた小唄で幕を開け、マジックの見事な技に感心し、歌とおどりに和みました。とりに喜怒哀楽楽師匠の落語で笑いの魅力を味わうことができたステージでした。



1期生 (CA) 2期生が活動内容、受講の動機、感想など紹介しました



交遊亭楽楽師匠の小唄



喜怒哀楽楽楽師匠の落語



卒業生と受講生による舞台



第3期 平成22年 (2010年)

あなたの想いを「かたち」にする4つのコース

平成22年度 茨木シニアカレッジ

# いこいこ!未来塾

◆申込期間◆  
平成22年4月1日(木)～4月15日(木)  
消印有効

## 受講生募集!!

「いこいこ未来塾」は、誰もが、いつでも、より身近なところで、いくつになっても自らの可能性を信じ、自己実現や「いきがい」「やりがい」を感じながら、世代間・世代内を問わず、多くの仲間と出会うことのできる新しい創造空間です。

**定員** ①～③コース:25名 ④コース:15名

**① 現代社会を楽しく読み解くコース**  
いま社会で起こっている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。いわば新聞を楽しく読み解くコースです。

**② 高齢化を豊かに生きるコース**  
あなたの第2の人生を豊かに健康で暮らしていくためのヒントをいっぱい盛り込みました。これからの生活に潤いと楽しさを創造するためのコースです。

**③ 茨木をもっと楽しく学ぶコース**  
茨木に住んでいても知らないことがいっぱい。「茨木」をことごとく追求して、茨木をもっともっと好きになってもらうコースです。

**④ 地域ボランティア・チャレンジコース**  
人の役に立ちたいとは思っているけれど、何から始めていいかわからないという皆さんのためのコースです。仲間の集め方や、企画の進め方などを学びます。

**申込・問合先** 茨木シニアカレッジ  
TEL.621-4566 (火～土 午前10時～午後4時)  
〒567-0888 茨木市駅前四丁目7番50号 茨木市市民活動センター内  
「茨木シニアカレッジ事務局」(担当:茨木市健康福祉部高齢福祉課)

◆NPO法人茨木シニアカレッジ設立◆  
平成22年3月17日 登記は4月8日

【設立の趣旨】

シニア世代の知恵や経験を生かし、生きがい、社会参加の推進に関する事業を行うと共に、茨木市よりシニアカレッジの運営を始めとした諸事業を受託して、まちづくりに寄与することを目的とする。



コース名	1	現代社会を楽しく読み解く
	2	高齢化を豊かに生きる
	3	茨木をもっと楽しく学ぶ
	4	地域ボランティア・チャレンジ
主会場	茨木市生涯学習センター「きらめき」	
当年度の特記事項	<p>★地域コースの定員を15名に、受講料を6,000円に変更</p> <p>★オープン講座：講師は李容淑氏(国交省VISIT JAPAN大使)</p>	
定員	90人	
応募者	165人	
受講者	101人	
修了者	77人	
受講料	6,000円	
運営面の特徴	<p>★事務局移転(10/13)</p> <p>新事務所所在地 〒567-0888 茨木市駅前二丁目5番24号 TEL/FAX 621/4566 Email: colsenior@bloom.ocn.ne.jp 茨木シニアカレッジ事務局</p>	

## 第3期 平成22年 (2010年)

開講式 5/6



NHK「ラジオビタミン」のアナウンサー村上信夫氏の講演は正にことばのビタミンでした。

懇親会 7/25



軽食を撮りながらの懇親会で、仲間と夢を語り、一層近くなりました。



### 【現代社会を楽しく学ぶコース】

JICAを訪問して民具や衣装の見学、更には海外ボランティアの体験談も聞きました。



### 【高齢化を豊かに生きるコース】

実際に体を動かしてはつらつ体操を体験し、先生にそのポイントも教わりました。



### 【茨木をもっと楽しく学ぶコース】

市内北部の見山の郷やキリシタン道を歩き、茨木の歴史と魅力を見直しました。



### 【地域ボランティア・チャレンジコース】

市内のボランティア活動拠点を訪問して活動内容を見学し、体験もしました。



オープン講座 10/3

李 容淑氏 「外国から見た日本」

第4期 平成23年 (2011年)

**茨木シニアカレッジ いこいに! 未来塾**

平成23年度 **受講生募集!!**

申込期間 平成23年 4月1日(金)~4月15日(金) 消印有効

「いこい未来塾」は、誰もが、いつでも、より身近なところで、いくつになっても自らの可能性を信じ、自己実現や「いきがい」「やりがい」を感じながら、世代間・世代内を問わず、多くの仲間と出会うことのできる新しい創造空間です。

**あなたの想いを「かたち」にする4つのコース**

1 2コース: 30名 3 4コース: 40名 4 15名

**1 現代社会を楽しく読み解くコース**

いま社会で起こっている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。その分野での専門家の講師をお呼びして最新の情報にふれるためのいわば新聞を楽しく読み解くコースです。

**2 高齢化を豊かに生きるコース**

平均寿命が延びたことで定年後(高齢期)をどう生きるかが大切になっています。このコースは、あなたの輝きの人生を豊かに豊かに暮らしていくためのヒントをいっぱい盛り込み、これからの生活に潤いと楽しさを創造するためのコースです。

**3 茨木をもっと楽しく学ぶコース**

茨木に住んでいても知らないことがいっぱい、「茨木」にこだわって「茨木」をどんどん追求し、茨木をもっと好きになろうというコースです。フィールドワークや現地研修が多いのもこのコースの魅力です。

**4 地域で仲間とつながりづくりコース**

「自分が住んでいる地域で何かしたい!」そんな皆さんが仲間をつくり、地域デビューするためのコースです。茨木で取り組まれている様々な市民活動に参加体験できるのもこのコースの魅力です。

申込 問合せ先 NPO法人 茨木シニアカレッジ事務局 (担当 茨木市健康福祉部高齢介護課) 〒567-0888 茨木市駅前二丁目5番24号 ☎621-4566 (月~金 午前10時~午後4時)

コース名	1	現代社会を楽しく読み解く
	2	高齢化を豊かに生きる
	3	茨木をもっと楽しく学ぶ
	4	地域で仲間とつながりづくり
主会場	茨木市生涯学習センター「きらめき」	
当年度の 特記事項	★現代、高齢化コースの定員を30名、茨木コースの定員を40名に変更 ★オープン講座：講師は村上信夫氏 (NHKエグゼクティブアナウンサー)	
定員	115人	
応募者	171人	
受講者	108人	
修了者	94人	
受講料	6,000円	
運営面の 特徴	★茨木市から業務委託を受けて、カレッジ運営をNPOが担当 ★HP立ち上げ	
OB・OGの 活躍状況	★自主講座(受講感謝ツアー) 開催 (2/27 定員30名) 「高槻~茨木東部を巡る」	

業務委託契約書 (抜粋)

茨木市 (以下「甲」という。)と特定非営利活動法人茨木シニアカレッジ (以下「乙」という。)とは、茨木シニアカレッジ事業の業務委託について、次のとおり契約する。



(委託業務)

第1条 甲は、茨木シニアカレッジ事業業務委託 (以下「委託業務」という。)の処理を乙に委託し、乙は、これを受託する。

(処理方法)

第2条 乙は、末尾記載の茨木シニアカレッジ事業業務委託仕様書 (以下「仕様書」という。)により、委託業務を処理しなければならない。

2 乙は、前項の仕様書に定めのない細部の事項については、甲の指示を受けるものとする。この場合において、甲は、乙又は第17条に規定する取扱責任者に対して指示するものとする。

(委託期間)

第3条 委託期間は、平成23年4月1日から平成24年3月31日までとする。

## 第4期 平成23年 (2011年)

開講式 5/22



5月22日(日)開講式はあいにくの雨でしたが、多数の受講生さんが出席されました。落語家笑福亭学光さんの記念講演では、笑いの中で1年間の夢が広がりました。シニアカレッジのスタートは、正に「にこにこ未来塾!」となりました。知的好奇心を満たし、さらに仲間とのつながりも楽しんでいただきたいとスタッフも願っています。

### 現代社会を楽しく読み解くコース



JICA見学では、海外事情や海外ボランティアの体験も聞きました。

### 高齢化を豊かに生きるコース



元気になる運動をしたことで心もほぐれて爽快になりました。

### 茨木をもっと楽しく学ぶコース



川端文学の魅力や作品誕生のエピソード等詳しく聞きました。

### 地域で仲間とつながりづくりコース



活動拠点を見学して、活動体験や利用者さんとの交流もしました。

平成24年度 茨木シニアカレッジいこいこ未来塾

# 受講生募集!!

平成24年度 申込期間 4月1日(日) ▶ 4月16日(日) 消印有効

「いこいこ未来塾」は、誰もが、いつでも、より身近なところで、いくつになっても自らの可能性を信じ、自己実現や「いきがい」「やりがい」を感じながら、世代間・世代内を問わず、多くの仲間と出会うことのできる新しい創造空間です。

あなたの想いを「かたち」にする4つのコース

**1 現代社会を楽しく読み解くコース**

いま社会で起きている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。それぞれの分野での専門家の講演をお呼びして最新の情報にふれるためのいわば新聞を楽しく読み解くコースです。定員30名

**2 高齢化を豊かに生きるコース**

平均寿命が延びたことで定年後(高齢期)をどう生きるかが大切になっています。このコースは、あなたの築いた人生を豊かに健康で暮らしていくためのヒントをいっぱい盛り込み、これからの生活の楽しみと楽しみを創造するためのコースです。定員30名

**3 茨木をもっと楽しく学ぶコース**

茨木に住んでいても知らないことがいっぱい。「茨木」にこだわって「茨木」ととことん追究し、茨木をもっともっと好きになろうというコースです。フィールドワークや現地研修が多いのもこのコースの魅力です。定員50名

**4 市民活動体験コース**

「自分が住んでいる地域で何かしたい!」そんな皆さんが仲間をつくり、地域デビューするためのコースです。茨木で取り組まれている様々な市民活動に参加体験できるのもこのコースの魅力です。定員15名

申込問合せ先 NPO法人 茨木シニアカレッジ (茨木市市部南(南船場)地区) 〒567-0888 茨木市駅前一丁目5番24号 (URL) http://www.ibaraki-sc.jp/ ☎621-4566 (月～金 午前10時～午後4時)

コース名	1 現代社会を楽しく読み解く
	2 高齢化を豊かに生きる
	3 茨木をもっと楽しく学ぶ
	4 市民活動体験
主会場	茨木市生涯学習センター「きらめき」
当年度の 特記事項	★茨木コースの定員を50名に変更 ★オープン講座：講師は結城思間氏 (元フジTVアナウンサー)
定員	125人
応募者	154人
受講者	122人
修了者	101人
受講料	6,000円
運営面の 特徴	★業務運営委員会発足
OB・OGの 活躍状況	★楽悠くらぶ発足(5/11)



【業務運営委員会設立の狙いと構成メンバー】  
平成21年に受講生OB有志で「CA会」が結成され、講座運営の支援と担当をしてきたが、平成23年3月に「NPO法人茨木シニアカレッジ」が設立され、平成23年度から茨木市の業務委託を受けて「いこいこ未来塾」の企画・運営を茨木シニアカレッジが担当することになった。そこで「いこいこ未来塾」のより良い企画・運営を実現するために、平成24年度から各コース担当のコーディネーターとCA世話人からなる業務運営委員会を編成した。

【業務運営委員会の運営について】  
「いこいこ未来塾」の4つの講座毎にコーディネーター1名とCA世話人2名を任命して、この12名で「業務運営委員会」を構成して、定期的に会合を開いて当年度の講座の運営や講師との折衝、次年度のカリキュラムの編成など受講生の皆様に喜んでいただける講座の実現を目指して尽力している。



◆「楽悠くらぶ」発足当時の様子◆

- 1) 会の名称の策定事由と活動方針  
茨木シニアカレッジとともに学んだという共通項の中で修了後もより楽しく、豊かで充実したシニアライフを目指し、様々な活動に挑戦する、という方針が会の名称に反映された。楽しく学び、遊び、有意義な人生を悠々とエンジョイするという気持ちが込められている。
- 2) 運営体制  
会員は、茨木シニアカレッジの修了生と受講生を主に、その他当くらぶに参加を希望する者。世話人会にて定例会議を開催し、イベント企画・運営面に携わる。イベントは、年間4回程度(3ヶ月毎)の実施を目的とする。
- 3) 発足までの経緯  
H23年1月 「茨木コースのアドバンスコース」のようなものがないか、という声が高まる。  
H23年8月 理事会で創設が承認される。  
H24年12月 理事会でNPOシニアカレッジの自主事業として正式に承認される。  
H24年4月 「楽悠くらぶ」が正式に発足  
H24年5月 14人で「世話人会」が発足し、「会則」等の作成に着手する。

## オープン講座

# こころについて

善教寺 住職

結城 思聞さん

元 フジテレビアナウンサー 松倉 悦郎さん



フジテレビで「小川宏ショー」  
「3時のあなた」などの司会を経て、  
スポーツアナに転向。妻の実家が浄  
土真宗本願寺派寺だった関係で仏  
教を学ぶが、親友の逸見正孝さんの  
闘病生活を見守り、臨終に立ち会っ  
たことが契機となり、更に深く仏の  
道へと進む。

「岩もあり 木の根もあれど  
さらさらと たださらさらと 水  
の流るる」の甲斐和里子さんの歌の  
心を理想としている。

2006年、結城思聞として善教寺  
19世住職を経験。

会場 : ローズWAM ワムホール

月日 : 10月7日(日) 午前10時～ 12時

## 生き甲斐づくりの「いこいこ未来塾」

茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」には、4つのクラスがあります。それぞれ異なった学びを進めながら、仲間とのつながりづくり、自分の良さや力を活かす場づくり、健康づくり等を大事にしています。クラスの仲間づくり、趣味を通じた交流、更には、アドバイザー（CA）として関わっている卒業生との交流も大事にしています。また、各クラス共に、座学だけでなく、実技や散策など、体も心もリフレッシュできるメニューも取り入れています。「いこいこ未来塾」は、シニア世代が活躍する機会を創る場でもあります。

講座以外に「楽悠くらぶ」の名称で自主活動もしています。  
本年の活動の一部を紹介します。



秋のキリシタン道を歩き、歴史だけでなく、仲間とのつながりや里山の魅力も実感しました。



心と行動を快適にする心理学を学び、快適な話し方、聴き方からなる対話を体験しました。



追手門大学の講義を学生と共に受講し、世代を超えた意見交流も盛り上がりました。

### ◆CA研修会の実施◆

外部から講師をお招きして、CAさんのスキル向上を目指して、コミュニケーション能力やファシリテーション技能の研修会を実施しました。

平成25年度 茨木シニアカレッジいこいこ!未来塾

# 受講生募集

申込期間 平成25年 4月1日(月)⇨4月15日(月) 消印有効

「いこいこ未来塾」は、誰もが、いつでも、より身近なところで、いくつになっても自らの可能性を信じ、自己実現や「いきがい」「やりがい」を感じながら、世代間・世代内を問わず、多くの仲間と出会うことのできる新しい創造空間です。

## あなたの想いを「かたち」にする4つのコース

**1 現代社会を楽しく読み解くコース**

いまだに起きている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。それぞれの分野での専門家の知見をお呼びして最新の情報にふれるためのいわば新聞を楽しむ読解コースです。 **定員30人**

**2 高齢化を豊かに生きるコース**

平均寿命が延びたことで定年後(高齢期)をどう生きるかが大切になっています。このコースは、あなたの毎日の人生を豊かに健康で暮らしていくためのヒントをいっぱい盛り込み、これからの生活に潤いと楽しさを創造するためのコースです。 **定員30人**

**3 茨木をもっと楽しく学ぶコース**

茨木に住んでいても知らないことばかり。いばい、「茨木」にこだわって「茨木」をどこまで追求し、茨木をもっともっと好きになるためのコースです。フィールドワークや現地研修が多いのもこのコースの魅力です。 **定員50人**

**4 市民活動体験コース**

「自分が住んでいる地域で何かしたい!」そんな皆さんの仲間をつくり、地域を「ヒーロー」するためのコースです。茨木で取り組まれている様々な市民活動に参加体験できるのもこのコースの魅力です。 **定員15人**

申込 問合せ先 NPO法人 茨木シニアカレッジ (担当:茨木市健康福祉部(高齢介護課) +667-0888 茨木市駅前二丁目5番24号 (URL)http://www.ibarakis-sc.jp/ 621-4566 (月～金 午前10時～午後4時)

コース名	1	現代社会を楽しく読み解く
	2	高齢化を豊かに生きる
	3	茨木をもっと楽しく学ぶ
	4	市民活動体験
主会場	茨木市生涯学習センター「きらめき」	
当年度の特記事項	★オープン講座：講師は国井雅比古氏 (NHKエグゼクティブアナウンサー)	
定員	125人	
応募者	130人	
受講者	123人	
修了者	101人	
受講料	6,000円	
運営面の 特徴	★第1回茨木アクティブシニアフェスタ 開催 (H26/1/26) @きらめきホール パネルディスカッション 「シニアが元気で充実した人生を・・・もう一度花咲かそう」 コーディネーター：藤田綾子氏 パネラー団体：茨木シニアカレッジ・茨木市自治会連合会・シルバー人材センター・茨木市老人連合会・ナルク・茨木市社会福祉協議会	
OB・OGの 活躍状況	★市民活動体験コースの修了生有志が中心となって街かどデイハウス事業を立ち上げる。	

◆街かどデイハウス「オアシス平田」設立の経緯◆

平成25年2月、現在の「地域はつらつ活動コース」を修了後、永田氏を中心に”夢をかたちに”をテーマに、5期生とCAでオアシスの会を立上げる。何か自分たちが地域で貢献できることはないかと意見交換や施設見学等模索。同年6月市役所街かどデイハウスの立上げのプレゼンをする。同年7月街かどデイハウス”オアシス平田”を五十鈴町に開所。同年10月試行期間3か月を経て正式に開所。平成29年3月31日街かどデイハウス閉所でコミュニティデイハウスに移行。(街かどデイハウスとは、茨木市の補助事業の一環で、元気な65歳以上の方が集う場所です。)

スタッフ 田端 山田 榎本 藤原



閉講式での木本保平茨木市長 (いこいこ未来塾塾長)

オープン講座 どなたでも参加できます！

## 生きがいづくりの旅



くにい まさひこ  
国井 雅比古さん

元NHKアナウンサー

1949年、山梨県都留市生まれ。

国立東京学芸大学付属高校から東京大学に進み、1973年、NHKに入局。富山、旭川、名古屋、東京アナウンス室などで、勤務。

「日曜美術館」、「プロジェクトX」を担当。

現在は、「小さな旅」、「団塊スタイル」を担当している。

**日時** 10月27日(日) 午前10時～12時

**会場** ローズWAM ワムホール

共通講座 「茨木の高齢者施策を知ろう」  
7/28(日) 市役所南館



第1回 アクティブシニアフェスタ  
1/26(日) きらめきホール

## 高齢期を健康で充実した人生に …もう、ひと花咲かそう！！ 茨木アクティブシニアフェスタ

申込み不要・先着 480名・無料

**日時** 平成26年1月26日(日)

**会場** 生涯学習センター  
きらめきホール

**開場** (開演フェース) 12時  
シニア活動団体の展示・説明をしています。

(ホール) 12時45分

13:00～13:20 「茨木シニアカレッジ開講式」  
一般来場者の入場を歓迎します。

**フェスタ開会** 13時25分

13:30 「映画上映」  
小さな町で起こった〈奇跡〉の実話。  
葉っぱで年商2億円!

15:30 「パネルディスカッション」  
シニアが元気で充実した人生を  
…もうひと花咲かそう!

コーディネーター 藤田 綾子氏  
大阪大学名誉教授・甲子園大学教授

16:30 各団体ブースで活動紹介

この事業は、茨木市提案公募型公益活動支援の補助制度による補助を受けて実施しています。

お問い合わせ  
上、ご来場くだ

- ◇ 近く現役を引退されてセカンドライフを迎えられる方
- ◇ 何か社会(地域)活動に参加したいと思っておられる方
- ◇ 仲間を拡げて、楽しく活動したい方…など

**主催** NPO法人茨木シニアカレッジ 駅前二丁目5番24号 ☎621-4566

**共催** 茨木市 **後援** 社団法人茨木青年会議所

**実行委員会** NPO法人茨木シニアカレッジ、(社)茨木市社会福祉協議会・ボランティアセンター、  
茨木市老人クラブ連合会、茨木市自治会連合会、茨木市街かどデパート協賛会、  
茨木シルバー人材センター、NPO法人ナルク、シルバーアドバイザー茨木(順不同)



人生、いろいろ



第7期 平成26年 (2014年)

平成26年度 茨木シニアカレッジ いこいこ! 未来塾

# 受講生募集

申込期間 平成26年 4月1日(火)～4月14日(日) 消印有効

「いこいこ未来塾」は、誰もが、いつでも、より身近なところで、いくつになっても自らの可能性を信じ、自己実現や「いきがい」「やりがい」を感じながら、世代間・世代内を問わず、多くの仲間と出会うことのできる新しい創造空間です。

## あなたの想いを4「かたち」にする4つのコース

**1 現代社会を楽しく読み解くコース**

いま社会で起こっている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。それぞれの分野での専門家の講師をお呼びして最新の情報にふれるためのいわば新聞を楽しむ読解コースです。定員30人

**2 シニアライフを豊かにするコース**

平均寿命が延びたことで定年後(高齢期)をどう生きることが大切になっています。このコースは、あなたの第2の人生を豊かに健康で暮らしていくためのヒントをいっぱい盛り込み、これからの生活の楽しみを創造するためのコースです。定員30人

**3 わがまち茨木の魅力をもっと知るコース**

茨木に住んでいても知らないことがいっぱい。「茨木」にこだわって「茨木」をきちんと理解し、茨木をもっともっと好きになってもらうコースです。フィールドワークや現地研修が多いのもこのコースの魅力です。定員50人

**4 仲間と楽しく地域デビューするコース**

「自分が住んでいる地域で何かしたい!」そんな皆さんが仲間をつくり、地域デビューするためのコースです。茨木で取り組まれている様々な市民活動に参加体験できるのもこのコースの魅力です。定員15人

問合せ NPO法人 茨木シニアカレッジ (担当 茨木市健康福祉部高齢対策課) 〒567-0888 茨木市駅前二丁目5番24号 (URL) http://www.ibaraki-sc.jp/ ☎621-4566 (月～金 午前10時～午後4時)

コース名	1	現代社会を楽しく読み解く
	2	シニアライフを豊かにする
	3	わがまち茨木の魅力をもっと知る
	4	仲間と楽しく地域デビューする
主会場	茨木市生涯学習センター「きらめき」	
当年度の特記事項	★オープン講座：講師は石田英二氏 (毎日放送制作局 エグゼクティブ)	
定員	125人	
応募者	132人	
受講者	120人	
修了者	106人	
受講料	6,000円	
運営面の特徴	★業務運営委員会、CA会議の連絡用にML利用開始(3月)	
OB・OGの活躍状況	★傾聴ボランティア養成講座開講 (H26/11～H27/3 5回)	

◆茨木ことば磨き塾◆

講師 村上信夫氏

(元NHKエグゼクティブアナウンサー)

開催日	内容
10/26	嬉しい言葉の嬉しい自己紹介
11/26	嬉しい言葉の他己紹介
12/24	人の良さを引き出すインタビュー1
1/28	人の良さを引き出すインタビュー2
2/25	人の魅力が輝く傾聴
3/25	嬉し言葉の種をまく

◆傾聴ボランティア養成講座◆

講師 長谷川美津代氏

(ほほえみ 代表)

開催日	内容
2/3	良い聴き手になるために
2/10	傾聴体験
2/17	認知症サポーター養成講座
2/24	介護施設で高齢者との実習
3/3	傾聴のスキルを使ってロールプレイ

茨木シニアカレッジ 受講生募集中

地域で頼られる

# もてもてシニア

になるために

仲間づくり

健康 地域活動

4つのコースで4応援します

**1 現代社会を楽しく読み解くコース**

**2 シニアライフを豊かにするコース**

**3 わがまち茨木の魅力をもっと知るコース**

**4 仲間と楽しく地域デビューするコース**

申込方法 往復はがきでコース名 明記の上お申し込みください。 問合せ NPO法人 茨木シニアカレッジ (担当 茨木市健康福祉部高齢対策課) 〒567-0888 茨木市駅前二丁目5番24号 ☎621-4566 (月～金 午前10時～午後4時)

申込期間 平成26年 4月1日(火)～4月14日(月) ※定員オーバーの場合は抽選

## 第7期 平成26年 (2014年)

オープン講座 10/5  
石田英二氏



茨木ことば磨き塾 H26/10~H27/3  
村上信夫氏  
(元NHKエグゼクティブアナウンサー)



里山の植物に親しむ  
H26/9~H27/4



傾聴ボランティア養成講座  
H26/2~H27/3



大阪植物観察会  
大阪大学工学研究科 特任教授 栗本修滋氏

「いこいこ未来塾」の十周年、誠にありがとうございます。  
後半の5年間を大阪植物観察会とご一緒にいただき、大変  
光栄に存じます。大阪植物観察会では、会員と一緒に里山の  
花々を鑑賞しています。美しい、きれいなどと、わいわい騒ぎな  
がら鑑賞すれば、感動が高くなること、日頃のストレスが  
発散できることを講座でお伝えし、里山にも来ていただきました。  
これからも、「いこいこ未来塾」の方々と感動を分かち  
合いたいと思っています。



**茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」**  
新しい教室で、新しいカリキュラムで学びます

**受講生募集**  
27年度

これまでに受講された方でも、再受講できます

申込期間 **4月1日(水) ▶ 4月15日(水)** (消印有効)

**1 現代社会コース**  
いま社会を駆ちついている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。それぞれの分野での専門家の講師をお招きして最新の情報にふれるためのいわば新聞を楽しむ読み聞かせコースです。  
定員 30人

**2 プラチナコース**  
平均寿命が延びたことで定年後(高齢期)をどう生き抜くかが大切になっています。このコースは、あなたの第2の人生を豊かに健康で暮らしていくためのヒントをいろいろ盛り込み、これからの生活の楽しみと喜びを創造するためのコースです。  
定員 30人

まだまだ長い第2の人生  
**仲間づくりとやりがい、生きがいを見つけよう!**

**3 わがまち茨木コース**  
茨木に住んでいても知らないことがいっぱい「茨木」にこだわって「茨木」をどう楽しめようかと、おもしろい発見や楽しみをたくさん見つけてもらうコースです。  
定員 50人

**4 地域デビューコース**  
「自分が住んでいる地域で何がしたいか」「そんな暮らしが仲良くつくれるか」地域デビューするためのコースです。茨木を取り巻かれている様々な市民活動に参加体験できるのもこのコースの魅力です。  
定員 15人

お問い合わせは  
シニアネットワークいばらき内  
事業実施団体 茨木シニアカレッジ事務局  
高齢者活動支援センター(茨木市桑田町2-4番地1号)  
〒567-0641 茨木市桑田町2-4番地1号  
(担当:茨木市健康福祉部高齢者支援課) 注:3月25日~26日事務所が移転します

☎072-657-8814 (27時)  
☎072-621-4566 (24時)

コース名	1 現代社会
	2 プラチナ
	3 わがまち茨木
	4 地域デビュー
主会場	茨木市高齢者活動支援センター 「シニアプラザいばらき」
当年度の 特記事項	★オープン講座：講師は佐藤友美子氏 (追手門学院 成熟社会研究所所長)
定員	125人
応募者	143人
受講者	130人
修了者	115人
受講料	6,000円
運営面の 特徴	<p>★主会場とNPO事務局を茨木市高齢者活動支援センター「シニアプラザいばらき」に変更</p> <p>★「シニアネットワークいばらき」結成【構成団体】 *茨木市社会福祉協議会 *茨木市シルバー人材センター *茨木市老人クラブ連合会</p> <p>★マイスター倶楽部 登録者紹介名簿(第1版)発行</p>
OB・OGの 活躍状況	★茨木市報(9月号)で「いこいこ未来塾」が紹介

新たな高齢者施策による事業がスタートしました。  
「茨木市高齢者活動支援センター・シニアプラザいばらき」

茨木市の高齢者施策の一環として、平成27年4月に老人福祉センター「桑田荘」が、シニア世代の地域社会への参加を総合的に支援するワンストップサービスセンターとして「高齢者活動支援センター シニアプラザいばらき」へ再編されました。

そして、その管理運営を、本市で高齢者事業を展開している社会福祉協議会・老人クラブ連合会・茨木シニアカレッジ・シルバー人材センターの4団体が「シニアネットワークいばらき」という共同事業体を組織し、市から指定管理者の指定を受けて、各種の事業を推進することになりました。

事業の運営は、4つの団体間で協定書を締結するとともに、各団体の代表で構成する運営委員会をはじめ実務責任者会議を定期的開催し、団体間での意思の疎通と情報を共有しながら連携の強化による総合力を高めながら課題の迅速な解決や利用者の拡大、諸事業の円滑な推進に努めていきます。

その中で、茨木シニアカレッジは、従来の生涯学習「いこいこ未来塾」事業に加えて、新たに「シニアマイスター登録事業」「シニアいきがいワーカーズ支援事業」「高齢者社会参加啓発事業」および「介護予防普及啓発事業(シニアネットワーク委託)」を担うことになりました。併せて、シニアネットワークの事務局長を担当、平成28年6月から船本理事長が委員長を受託しました。





オープン講座 10/18 佐藤友美子氏  
(追手門学院大学 成熟社会研究所所長)

市報9月号に掲載



右：車椅子体験。座学だけでなく体験型の講座もある。左上：心理学の講座。グループワークをしながら講座が進む。左下：講座は毎回笑顔があふれて楽しい雰囲気。



いこいこ未来塾受講生

いこいこ未来塾を受講して自分の生活や考え方の幅が広がりました。また、さまざまな受講生と交流できています。現在は、良い人間関係を築くためのコミュニケーション力向上活動を、いこいこ未来塾の仲間と地域で行っています。

## 学び、夢を持つ 生涯学習支援

知識と仲間を得る

いこいこ未来塾

「いこいこ未来塾」は、地域活動に意欲がある高齢者が学ぶ生涯学習の場です。「現代社会」プログラムの4コースがあります。現在10人の受講生がシニアラザールで学び、これまで7年間で6人の修了生を送り出すことができました。

「いこいこ未来塾」では修了後、地域活動への参加につながるよう、高齢者の知識の習得と仲間づくりの機会を提供しています。いこいこ未来塾の企画・運営を担っているカレッジアドバイザー(CA)代表の阿久根昌天さんは話します。

「受講することが楽しく、役に立つような講座を心がけています。また、早い時期に「フスマンバ」同士が仲良くなれる機会を作り、仲間づくりをお手伝いしています。私たちCAは、受講生に講座が終了するまでに自分の地域でやりたいことを見つけ、修了後にはその夢を実現してほしいと思っています。今後もお手伝いをしていきます」と思いを語ります。

次回の募集は来年4月の予定です。広報いばらき掲載予定。皆さんも仲間とともに学びませんか。

問合せ先 茨木シニアカレッジ 台657・8814

**茨木シニアカレッジ「いよいよ未来塾」**  
**28年度 受講生募集**  
 これまでに受講された方でも、再受講できます

まだまだ長い第二の人生  
**仲間づくりとやりがい、  
 生きがいを見つけよう!**

申込期間 **3/1** 火 **3/15** 火 (消印有効)

各コースとも講座の内容を大幅に改訂しました  
 各コースに他のコース受講者も受講できるミニ・オープン講座を設けました  
 4コース合同の共通講座及びオープン講座も有益なテーマで開催します

**1 現代社会コース**  
 いま社会で起こっている様々な問題を取り上げ、その背景をわかりやすく探ってみようというコースです。それぞれの分野での専門家の講師をお招きして最新の情報にふれるためのいわば新聞を楽しく読み解くコースです。 **定員 30人**

**2 プラチナコース**  
 平均寿命が延びたことで定年後(高齢期)をどう生きるかが大切になっています。このコースは、あなたの第2の人生を豊かに健康で暮らしていくためのヒントをいっぱい盛り込み、これからの生活の楽しみと楽しみを創造するためのコースです。 **定員 30人**

**3 わがまち茨木コース**  
 茨木に住んでいても知らないことがいっぱい。「茨木」にこだわって「茨木」をとことん追求し、茨木をもっと好きになってもらうコースです。 **定員 50人**

**4 地域活動コース**  
 「自分が住んでいる地域で何かしたい!」そんな皆さんが仲間をつくり、地域を活躍するためのコースです。茨木を取り組まれている様々な市民活動に参加体験できるのもこのコースの魅力です。 **定員 15人**

お問い合わせ先 シニアネットワークいばらき内  
**事業実施団体 茨木シニアカレッジ事務局** ☎657-8814  
高齢者活動支援センター・シニアプラザいばらき(旧老人福祉センター・奥田社) 休館日/月曜・祝日

コース名	1	現代社会
	2	プラチナ
	3	わがまち茨木
	4	地域活動
主会場	茨木市高齢者活動支援センター 「シニアプラザいばらき」	
当年度の特記事項	★塾長が福岡市長に交代 ★共通講座で國松善次氏(元滋賀県知事)が講演 ★オープン講座を立命館大学茨木キャンパスで開催:講師は伊坂忠夫教授(立命館大学) ★他コースの講座が受講できる「ミニオープン講座」を開催	
定員	125人	
応募者	143人	
受講者	125人	
修了者	117人	
受講料	6,000円	

**ミニ・オープン講座**

**平成28年度 茨木シニアカレッジ カリキュラム**

午前10時~12時

3 わがまち茨木コース						4 地域活動コース					
回数	内容	講師	肩書	会場	日程	回数	内容	講師	肩書	会場	日程
シニアネットワークいばらきの事業について) <b>会場 シニアプラザいばらき</b>											
2	午前 コミュニケーション トレーニング	松井 一恵	ファシリテーター	シニアプラザ いばらき	4月24日 (日)	2	コミュニケーション トレーニング	松井 一恵	ファシリテーター	シニアプラザ いばらき	4月24日 (日)
	午後 オリエンテーション(2)										
3	終日 茨木の歴史と文化		茨木市文化財資料館	茨木市 文化財資料館	5月8日 (日)	3	シニアの出番	藤田 綾子	大阪大学 名誉教授	シニアプラザ いばらき	5月15日(日) <b>ミニ・オープン講座</b>
4	終日 幻の茨木城を 知る・見る	豊田 裕章	京都大学 人文科学研究所 共同研究員	クリエイト センター	5月22日 (日)	4	茨木の街づくりを考える		茨木市自治会連合会	シニアプラザ いばらき	6月5日 (日)
5	茨木の危機管理と防災		危機管理課 立命館大学准教授 豊田 祐輔	立命館 大学	6月10日(金) <b>ミニ・オープン講座</b>	5	地域貢献を知ろう	池谷 啓介	暮らしづくり ネットワーク北芝	シニアプラザ いばらき	6月19日 (日)
6	終日 茨木の文学者 (川端康成・富士正晴)		川端康成文学館長 富士正晴記念館長	川端康成 文学館 中央図書館	6月26日 (日)	6	地域自治施策を知ろう		市民協働推進課	シニアプラザ いばらき	7月3日 (日)
7	終日 茨木の 古代ロマンを知る	小林 章	元甲子園短期 大学教授	シニアプラザ いばらき	7月3日 (日)						

◆受講コース以外のコースが受講できる「ミニオープン講座」を新設◆

第9期 平成28年 (2016年)



オープン講座 10/15  
 伊坂忠夫氏 (立命館大学教授)  
 「運動のカルチャー化により  
 活力ある未来をつくる  
 アクティブ・フォー・オール」



共通講座 7/10  
 國松善次氏 (前滋賀県知事)  
 「100歳人生を考える」

**茨木シニアカレッジ オープン講座のお知らせ**

**伊坂 忠夫 さん**



日本オリンピック委員会強化スタッフ  
 日本トレーニング指導者協会委員  
 JATI 認定上級トレーニング指導者

立命館大学スポーツ健康科学部 教授 学部長  
 運動のカルチャー化により活力ある未来をつくるアクティブ・フォー・オール  
 文部科学省革新的イノベーション創出プログラム事業

「運動」を特別なものと考えずに、日常の中に自然と取り込みましょう！  
 知らず知らずに運動ができ、続けられるように一緒に考えましょう！



寝たきりゼロの社会へ！！運動と医療の両側面から健康を維持・増進！そして、アクティブな毎日を！！  
 日時 10月15日(土) 10:00~12:00  
 場所 立命館大学 大阪いばらきキャンパス  
 (A棟北ウィング1階 AN110教室) \*無料



追手門学院大学で学生とグループワーク  
 プラチナコース 11/30  
 三川俊樹氏  
 (追手門学院大学 教授)  
 「学び合い・支え合い・育ち合い」

**茨木シニアカレッジ**  
**「いこいこ未来塾」**  
今年度で創立10周年を迎えます!!

**29年度 受講生募集**

平成29年度 第10期  
申込期間: 2月1日(水)~2月15日(水) 消印有効

仲間づくりと  
生きがいを!

- ★今年度から5コースになりました!  
ご要望の多いタブレット講座を新設
- ★「共通講座」を4回に増やします!  
全員で学ぶ共通講座を増やし、全22回  
となります。(開講式・閉講式を含む)
- ★「ミニオープン講座」を増やします!  
他コースの受講生も受講できる講座です。
- ★各コースに「体験講座」を新設します!  
受講生以外の方も受講できる講座です。

「やってもらおう」から  
「やってみよう」へ!

居場所と出番を!

お問い合わせは  
NPO法人 茨木シニアカレッジ 事務局 ☎657-8814  
高齢者活動支援センター「シニアプラザいばらき」(旧老人福祉センター桑田町)  
〒567-0841 茨木市桑田町24番21号 <http://www.seniorplaza-ibaraki.com> 休館日/月曜・祝日

コース名	1	激動の現代社会を学ぶ
	2	輝くシニア世代を生きる
	3	わがまち茨木と北摂の歴史・文化
	4	地域はつらつ活動
	5	タブレットを楽しく学ぶ
主会場	茨木市高齢者活動支援センター 「シニアプラザいばらき」	
当年度の特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>★「タブレットを楽しく学ぶ」コース (定員: 20名)を新設し、茨木 コースの定員を40名に変更</li> <li>★「オープン講座」を廃止して、一般 市民も参加できる「体験講座」を開設</li> <li>★「共通講座」を4回開催に増設</li> <li>★受講料を1万円に改定</li> </ul>	
定員	135人	
応募者	226人	
受講者	140人	
修了者	127人	
受講料	10,000円	
運営面の 特徴	NPO法人を正会員のみとする	
OB・OGの 活躍状況	CA・CS体制	

“コミュニティデイハウス” オアシス平田” 移行経緯

平成29年4月1日、街かどデイハウスから  
コミュニティデイハウスに移行。  
場所も五十鈴町から中津町に移転する。  
コミュニティデイハウスとは、65歳以上の  
元気な高齢者と事業対象者・要支援1・要支援2  
の方が集う場所です。  
街かどデイハウスの開所から6年目に入り、  
順調に運営ができていますことは、いろいろな方  
の協力があったからだに感謝しております。  
利用者の方から、“オアシス平田は居場所  
として最高だね”の声を聞きます。  
スタッフ一同“やってよかった”と感じて  
います。

スタッフ 田端 山田 榎本 藤原



ご要望が多かったタブレットコースを新設  
第1回講座の様子

第10期 平成29年 (2017年)



共通講座 9/1

福岡洋一茨木市長（いこいこ未来塾塾長）が講師として  
『「次なる茨木へ。」に向けて』と題して講演

◆いきがいワーカーズ支援事業◆

介護予防4団体、生活支援1団体の起業家、現在各地で活躍中



健康寿命をのばしましょう



口腔栄養とりズム体操



転倒予防・はつらつ体操



ニュースポーツ



共通講座 5/21  
安井健二氏  
(大和銀行・現りそな銀行元副頭取)

「定年後の生き方+ヨガ体操」

次なる茨木へ。 茨木シニアカレッジ 10th ANNIVERSARY

**30年度 受講生募集**

市担当課:茨木市健康福祉部高齢者支援課

平成30年度 第11期生  
**申込期間** 2月1日(木)~2月18日(日)

セカンドステージとして、社会活動を探している方！  
 まだまだ学習したい方！  
 地域活動に意欲のある方！  
 仲間づくりをしたい方！

「やっぺらう」から「やっぺらよう」へ！  
 居場所と出番を！  
 仲間づくりと生きがいを！

お問い合わせは  
**NPO法人 茨木シニアカレッジ 事務局** ☎657-8814  
高齢者活動支援センターシニアプラザいばらき(旧老人福祉センター一棟中)  
 〒587-0341 茨木市築港町24番21号 http://www.seniorplaza-ibaraki.com  
 休館日/月曜・祝日

コース名	1	激動の現代社会を学ぶ
	2	輝くシニア世代を生きる
	3	わがまち茨木と北摂の歴史・文化
	4	地域はつらつ活動
	5	タブレットを楽しく学ぶ
主会場	茨木市高齢者活動支援センター 「シニアプラザいばらき」	
当年度の特記事項	★開講10周年(9月)	
定員	135人	
応募者	218人	
受講者	145人	
受講料	10,000円	

◆現代コース 日本銀行大阪支店見学◆

平成26年から始まった日銀見学は、好評で今年度で5回目となりました。



10周年記念行事 (速報版)

次なる茨木へ。 茨木シニアカレッジ 次なるカレッジをめざして

**10周年記念行事のお知らせ**

茨木シニアカレッジ「いこいこ未来塾」は、平成20年9月に開講して以来、多くのシニアの皆様の生涯学習の場として受講していただき、本年10周年を迎えることができました。今回、感謝の気持ちを込めて記念行事をおこないます。

日時：11月4日(日)午後1時~午後4時  
 場所：茨木市クリエイティブセンター 大ホール  
 概要：記念式典  
 記念講演 「めざせ！いきいき健やかライフ」  
 神戸学院大学 備酒 伸彦 教授  
 記念演奏会 早稲田摂陵高等学校 ウィンドバンド  
 ※詳細は広報いばらき(10月号)・シニアカレッジHP  
 ※一般市民の方も、ご参加ください。

茨木シニアカレッジ事務局  
 TEL:657-8814  
 URL:http://www.seniorplaza-ibaraki.com

「やっぺらう」から「やっぺらよう」へ！  
 居場所と出番を！  
 仲間づくりと生きがいを！



◆茨木フェスティバル初出店 7/28~29

第11期 平成30年 (2018年)



開講式 4/15  
福岡市長挨拶

◆マイスター倶楽部の活動◆



H30/3/18  
第2回シニアマイスターまつり  
祭りでは、舞台参加20組、展示参加21組  
があり、約360人の来場者がありました。



H30/3/30  
(登録団体) 新舞踊 彩都会  
イオンスタイル新茨木では、毎月第1と  
第5金曜日にシニアマイスター登録者によるライブを開催しています。



茨木コース  
豊田裕章氏  
(京都大学人文科学研究所 共同研究員)

「幻の茨木城を知る」



茨木シニアカレッジ創設10周年おめでとうございます。私は平成29年度地域はつつつ活動コースの受講生を経て、現在、同コースのCA世話人をしており

ます。受講生になったきっかけは、平成27年度に地域の自治会の役員に就任し、地域の活性化を目指しいろいろな企画、活動を実施しましたが、自治会員の高齢化や近所付き合いの希薄さに伴い、“自治会活動の元気の無さ”を強く感じ、少しでも改善したいと感じたからです。このような思いでいる時、平成29年2月の「広報いばらき」で当カレッジの講座受講生募集の案内を見て、“これだ”と思い応募いたしました。「地域はつつつコース」です。ボランティアということの基本から、自治会・老人会などの活動事例などについて、1年間しっかりと勉強させていただきました。

ボランティア活動は、人との触れ合いの中で自分も楽しみながらすることが大事であることを教わり、今までにない“自己実現”の境地を垣間見ることができました。今年度は引き続き同コースのCA世話人として、新受講生の皆さんとの触れ合いを楽しんで活動しております。

今後も、社会のなかでシニアのあるべき姿としての「居場所と出番」を求めて、受講生の皆さんおよび地域の自治会で無理をせず頑張っていこうと思っています。

西脇 正泰



「61歳から本番」と言う言葉に触れて、現役を退いた61歳の時、正直愕然とした。これから本番？いったい何をすべきなのか？そんな時、「市報いばらき」で「シニアカレッジ」の事を知り、30年余り住んでいるのに茨木の歴史や文化について何にも知らないと気付き、取りあえず応募してみた。1年間の茨木を知る講座はどの内容も新鮮で、更に次年度もお世話になった。茨木の古代の人々の暮らしぶりや豊富な文化財に触れ、目が覚めた感じがした。更にこんな素晴らしい内容を誰かに伝えたいと言う気持ちにもなった。今はシニアカレッジのご縁で茨木市の「観光ボランティア」に参加している。これまでの知識や経験の上に、新しく受けた感動や知識をプラスし、自分なりに伝えられたらと思っている。

人間とは、本来、人の為に生きている動物で人生の本番もその事を指摘しているのではないだろうか？リハーサル（現役）の時は、社会の為と言いながら、自分が生き残ることで精一杯だった。その反省を踏まえ、これからの本番では、見返りを求めず、真に他人の為に役立つ事を行っていききたい。

伊部 己代二



現在、『激動の現代社会を学ぶコース』を受講しています。日本銀行大阪支店・大阪地方裁判所・読売新聞社大阪本社と普通の生活ではなかなか行く機会のない所へ行けるのに興味を持ち、申し込みをしまし

た。強烈な印象だったのは裁判の傍聴でした。詐欺事件、麻薬常習者、窃盗犯、酒気帯びの交通事故の傍聴ができました。裁判官が被告人に必ず聞いていたのは、刑を終えた後の生活をどう計画しているのかという事でした。まだ結審もされてなく、刑の執行も終わっていない段階で、本人に自覚を促すためだと推測できますが意外でした。

裁判官には冷たいイメージを持っていましたが、裁判中は語りかけるような話し方をされ、親しみを覚えました。6月の地震には塾長である市長が講演され、地震後の市の対応について説明がありました。例えば市が配布しているブルーシートは6カ月耐久仕様で復旧に時間がかかることを考えての事だそうです。また、安倍首相が突然市役所に来られる事になり、その時の市役所内での対応の裏話も興味深かったです。その他の講座ではUSJの観客が増えた訳の説明も有意義でした。普段新聞やテレビでしか見聞きできない事を、実際に生の声で聞けるのは貴重です。今後も、日常生活では触れる機会の少ないテーマを選び、激動の現代社会の一端をわかりやすく講師の方々に解説していただくことを期待します。

井原 満隆



私は38年間勤務を続け、退職後も再雇用で今年3月まで働きました。再雇用は、働くといっても週2・3日のお手伝いで、退職と同時にこれから先どうやって過ごそうかと不安な毎日を送っていました。そんな時、市広報でシニア

カレッジ未来塾の受講生募集を目にし、これはいいとすぐに応募しました。プラチナ・茨木・タブレットのコースで5年が過ぎました。シニアカレッジに出会って本当に良かったです。勉強したい気持ちと仲間と出会える喜びで楽しく活動しています。コースを終えた後も気の合う仲間とのおつき合いが続くのはうれしいものです。親しい仲間10人との飲み会では気兼ねなく言い合って、日々の憂さを晴らしています。また、「歩く会」では西国街道、琵琶湖一周などで健康と自信を得ています。あと何年続けられるか心細くなりますが、楽悠くらぶの活動にはずっと参加できると安心しています。毎年、企画とお世話くださる皆様に感謝しています。

都留 恵子



私は縁あって17歳の時、茨木市に生まれました。爾来58年になります。7年前にシニアカレッジ「いこいこ未来塾」の現代社会コースを皮切りにシニア、茨木、地域はつつコース、そして、再び現代社会コースと5年間お世話になりました。今年はタブレットコースでシニアの仲間の皆様と楽しく勉強しております。また、「楽悠くらぶ」でも、姫路城、春日大社、東大寺など、歴史散策に和気あいあいと楽しんでおります。私にとってはシニアカレッジ「いこいこ未来塾」は青春そのものです。理事長をはじめ、役員、CA、関係者の皆様のこれまでの御尽力に心より敬意を表します。10周年を契機に益々の御発展を塾生の一人として祈念申し上げます。

勝木 健司



私と茨木シニアカレッジの関わりは平成24年に当時4コースで運営されていたその内の1つ「高齢化を豊かに生きる」でした。茨木市生涯学習センターでの講座を受講していた時、シニアカレッジの募集案内パンフレットを見て受講生となりました。翌年他のコースを受講し全コースを完了しました。シニアカレッジの目指す①シニアの仲間作り②居場所と出番作りは私が共感するものでした。その受講経験を活かし「傾聴ボランティア」を立上げ他の仲間と活動中です。コースのCA、CA世話人、コーディネーター、シニアカレッジの事務局長、いきがいワーカーズ支援事業、理事も経験させていただき第二の人生目標作りに大きく役立ち感謝の念に堪えません。茨木シニアカレッジの益々のご発展を心より祈念します。

小西 紀一郎



「いこいこ未来塾」の魅力は、まず受講生同士の交流です。歩きながら休憩の合間に、これまで培われてきた豊富な人生経験や知らない世界を教えていただいています。塾の講義は、時々ついていけないこと

もあるのですが、専門的な話を講師の方から学べ、学生時代に戻った気分になります。そして未来塾の一番の魅力であり自慢は、支えてくださっているCAの方々の存在です。生涯教育と言いながらも、茨木のようにボランティア中心にシニアカレッジを運営している市を私は知りません。CAの方々は、受講生の目線で様々な企画を計画してくださっています。本当に有り難いことです。これから沢山の受講生とCAの方々によって、「いこいこ未来塾」がさらに発展していくことを願っています。

中村 順子



長年、勤めていた仕事の引退を考えていた頃、シニアカレッジのことをある偶然から知りました。新しい環境に身を置くことの不安と期待、ここは自分を自由に解き放してくれる場所でした。茨木の歴史、文化、過去から現代への発展を学び、特にフィールドワークは楽しく新しい発見がありました。人生100年時代、輝くシニアを目指してやっと得られた大切な時間に学び、少しでもお返しできればと思っています。

坂野 豊子



私が茨木シニアカレッジを最初に受講したのは、2014年の第7期「わがまち茨木をもっと知るコース」でした。歴史に興味があり一人で西国街道、隠れキリシタンの里、阿武山古墳などをよく歩いていたので参加しました。きらめきでの講義のほか、茨木城、古墳、キリシタンの里等の現地見学で今まで知らずに通り過ぎていた所も多く、歴史的背景など大変勉強になりました。翌年から会場がシニアプラザに変わりましたが、2015年も同じコースを受講しました。南茨木東奈良地区の遺跡や茨木の空襲の話など興味深かったです。卒業後は、知り合ったシニアの仲間の皆さんと同期会を作って見学会や懇親会を続けています。また、楽悠くらぶの催しは楽しみにして参加しています。私は、フルート、水彩画が趣味なのでシニアマイスター倶楽部の発足に参加して、マイスター祭やイオンのアクティブシニアライブに参加したりしています。

朝日 嗣雄



「シニアカレッジ」という名前は以前から知っていましたが、受講しようと思うほどの興味もありませんでした。しかし、第4回シニアフェスタに「ナルク茨木」の一員として参加したとき、各団体の内容を舞台上で説明されてい

ました。その中で未来塾のCAさんの初々しく微笑ましい姿に心が動き興味が湧きました。直ぐに担当ブースで申し込みをしたところ、幸いにも茨木コースの受講が叶いました。茨木コースでは、茨木市や北摂の歴史・文化に触れ、素敵な所に住んでいる自分を再確認しながら楽しく過ごしました。その間には新しく友達も出来て、とても充実した一年でした。受講の終盤には未来塾ともう少し付き合いたくなり、現代コースに申し込みました。またまた幸運にも受講が叶い、今は現代コースで現代社会の難しい事を分かりやすく教えていただき、何か学生の頃に戻ったような思いで講義を聞いています。未来塾を受講したことでたくさんの方々を知り合うことが出来て、とても有難く嬉しい思いでいっぱいです。

松下 ゆり

(1) NPO法人茨木シニアカレッジ概要

① NPO 法人茨木シニアカレッジが目指すもの

茨木シニアカレッジは、シニア世代の生涯学習と社会参画支援を目的として、シニア世代の市民を対象とした多様な事業に取り組んでいます。

私たち高齢者もこれまでの「やってもらおう」から「やってみよう」への意識改革が求められており、茨木シニアカレッジも「シニアの居場所と出番の創出」を目指して活動を続けています。

② 会員と会費について

NPO 法人茨木シニアカレッジは正会員で構成されています。

正会員	○法人の目的に賛同して入会 ○NPO 法人の総会に出席、議決権を有する ○NPO 法人の理事、監事は正会員より選出する (現在、理事13名、監事2名) ○シニアカレッジ業務の企画、運営に参画
会費	○入会金は不要、年会費 2.000 円

(2) NPO法人茨木シニアカレッジの運営について

① NPO 法人茨木シニアカレッジの運営について

NPO 法人茨木シニアカレッジの業務運営については、茨木市の担当部局等と協議を行い、会員の皆様の支援・協力を頂き、実務を遂行しています。

平成 27 年 4 月からは、茨木市の高齢者施策の改編により「茨木市高齢者活動支援センター・シニアプラザいばらき」の新設に伴って、市内の高齢者活動 4 団体（茨木市社会福祉協議会）（いばらきシルバー人材センター）（茨木市老人クラブ連合会）（茨木シニアカレッジ）が連携して共同事業体「シニアネットワークいばらき」を結成し、高齢者活動の拠点としての指定管理者として、施設管理および諸事業の運営に取り組んでいます。

加えて、「シニアネットワークいばらき」の事務局も担当しています。

このため、更に NPO 法人としての組織強化を進め、これまで培ってきた茨木シニアカレッジの諸事業をより積極的に展開するために、新たなメンバーの参画が重要です。

② 「いこいこ未来塾」について

(1) CA (カレッジアドバイザー)

CA は平成 20 年度のシニアカレッジ発足後、「いこいこ未来塾」の運営を支援してきました。カレッジアドバイザー制度を継承するものとして、NPO 法人の正会員で構成しています。その役割は、講座運営（講座の準備、司会・進行、講師対応、行事スタッフ、FWの下見、引率）や受講生支援、カリキュラム検討など「いこいこ未来塾」の運営全般を担当します。

CA の皆様には年度初めに各人の希望を勧案して、担当頂くコースを決定し、当年度に担当頂く講座日と役割（チーフ、司会、補助）を決めて支援していただいています。

(2) CS (カレッジサポーター)

CS の皆様には年に数回程度、主に開講式や閉講式、共通講座など多くの受講生が参加する講座の開講日に会場での誘導や資料配付などの業務を担当頂いています。

# 定 款

## 特定非営利活動法人 茨木シニアカレッジ

H30年6月12日改訂版

### 第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人 茨木シニアカレッジという。

(事務所)

第2条 この法人は、上たる事務所を大阪府茨木市北春日丘四丁目4番41号に置く。

(目的)

第3条 この法人は、シニア世代の知恵や経験を活かし、生きがい・社会参加の促進に関する事業を行うと共に、茨木市より高齢者活動支援センターの運営を始めとした諸事業を受託して、高齢者の居場所づくりやまちづくりに寄与することを目的とする。

(活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、特定非営利活動促進法（以下「法」という。）第2条別表に定める以下の活動を行う。

1. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
2. 社会教育の推進を図る活動
3. まちづくりの推進を図る活動
4. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

(事業の種類)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 特定非営利活動に係る事業
  - ① 茨木市のシニアカレッジ事業等の受託事業
  - ② カレッジアドバイザーの育成事業
  - ③ 市民を対象とした生涯学習のための学習会開催事業
  - ④ 介護予防・日常生活支援総合事業
  - ⑤ 高齢者の社会参加促進のための地域支援事業
  - ⑥ その他第3条の目的を達成するために必要な事業

### 第2章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の2種類とし、正会員をもって法上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助会員 この法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体

(入会)

第7条 会員として入会しようとするものは、入会申込書を理事長に提出し、理事長の承認を得なければならぬ。

1

ばならない。理事長は、会員の申込みについては、正当な理由がない限り入会を認めるものとするが、入会を認めない場合は、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(入会金及び会費)

第8条 会費は、理事会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(退会)

第9条 会員は、退会届を理事長に提出し、任意に退会することができる。

2 会員が、次の各号のいずれかに該当する場合には、退会したものとみなす。

- (1) 本人が死亡し、又は会員である団体が解散したとき。
- (2) 会費を1年以上滞納したとき。

(除名)

第10条 会員が、次の各号のいずれかに該当する場合には、総会において、正会員総数の3分の2以上の議決により、これを除名することができる。ただし、その会員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

(提出物品の不返還)

第11条 会員が納入した入会金、会費及びその他の提出物品はその理由を問わず、これを返還しない。

### 第3章 役員

(種別)

第12条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 5人以上15人以内
- (2) 監事 1人以上2人以内

2 理事のうち、1人を理事長、若干名を副理事長とする。

3 理事及び監事は、総会において正会員の中から選任する。

4 理事長、副理事長は、理事の互選により定める。

5 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員並びにその配偶者及び三親等以内の親族が役員総数の3分の1を超えて含まれることになってはならない。

6 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねてはならない。

(職務)

第13条 理事長は、この法人を代表し、その業務を統括する。

2 理事長以外の理事は、法人の業務について、この法人を代表しない。

3 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故があるとき、又は理事長が欠けたときは、理事長があらかじめ指名した期日によりその職務を代行する。

4 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会又は理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。

5 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
- (2) この法人の財産の状況を監査すること。
- (3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は評議員に報告すること。
- (4) 前号の報告をするため必要がある場合には、総会を招集すること。
- (5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期)

第14条 役員は、任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

2 補欠又は増員により選任された役員は、前任者又は現任者の任期期間とする。

3 前2項の規定にかかわらず、任期の末日において後任の役員が選出されていないときは、その任期を、任期の末日後、最初の総会が終了するまで延長する。

(欠員補充)

第15条 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、速滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

第16条 役員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会の議決により、これを解任することができる。但し、その役員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 心身の故障のため、職務の執行に堪えられなくなり認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

第17条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。

- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
- 3 前2項に關し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

### 第4章 総会

(種別)

第18条 この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

(構成)

第19条 総会は、正会員をもって構成する。

(権限)

第20条 総会は、以下の事項について議決する。

- (1) 定款の変更
- (2) 解散
- (3) 合併
- (4) 事業報告及び活動決算
- (5) 役員の変更又は解任、職務及び報酬
- (6) その他運営に関する重要事項

(開催)

第21条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

- (1) 理事会が必要と認めたとき。
- (2) 正会員の5分の1以上から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。
- (3) 監事が第13条第4項第4号の規定により招集したとき。

(出席)

第22条 総会は、理事長が招集する。但し、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が招集する。

2 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を開かなければならない。

3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第23条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第24条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開催することができない。

(議決)

第25条 総会における議決事項は、第22条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2 総会の議決事項は、この定款で定めるもののほか、出席正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところとする。

3 総会の議決について、特別の利用関係を有する正会員は、その議決に加わることができない。

(書面議決)

第26条 やむを得ない理由のため、総会に出席できない正会員は、あらかじめ書面をもって表決し、若しくは他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

2 前項の場合における前2条の規定の適用については、その正会員は総会に出席したものとみなす。

(議事録)

第27条 総会の議事については、次に掲げる事項を記載した議事録を作成し、これを保存しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の現人数
- (3) 出席した正会員の数(書面による表決者及び表決委任者については、その旨を明記すること。)
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及びその結果
- (6) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、その会議において出席した正会員の中から選任された議事録署名人2名以上が、議長とともに記名押印しなければならない。

第5章 理事会

- (2) 人會金及び會費
- (3) 寄附金品
- (4) 財産から生じる収入
- (5) 事業に伴う収入
- (6) その他の収入

(資産の管理)

第36条 資産は、理事長が管理し、その方法は、理事会の議決を経て、理事長が取り定める。

(経費の弁済)

第37条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(事業計画及び予算)

第38条 この法人の事業計画及び予算は、理事長が作成し、理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(予備費の設定及び使用)

第39条 前条に規定する予算には、予算超過又は予算外の支出に充てるため、予備費を設けることができる。

2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(暫定予算)

第40条 第38条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。

2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(事業報告及び決算)

第41条 理事長は、毎事業年度終了後3か月以内に、事業報告書、財産目録、貸借対照表、活動計算書を作成し、監事の審査を経て、総会の承認を得なければならない。

(借入金)

第42条 この法人が資金の借入れをしようとするときは、理事会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第43条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第7章 事務局

(設置)

第44条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局員その他の職員を置く。

3 事務局の職員は、理事長が任免する。

(書類及び帳簿の備置き)

第45条 主たる事務所には、法第28条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。

- (1) 会員名簿及び会員の異動に関する書類
- (2) 収入、支出に関する帳簿及び領収書類

(構成)

第28条 理事会は、理事をもって構成する。

(任期)

第29条 理事会は、この定款で別に定めるもののほか、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) 事務局の組織及び運営
- (4) その他総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

第30条 理事会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

- (1) 理事長が必要と認めたとき。
- (2) 理事総数の3分の1以上の理事から会議の目的を記載した書面によって開催の請求があったとき。

(招集)

第31条 理事会は理事長が招集する。

2 理事長は、前条第2号の規定による請求があったときは、その日から15日以内に理事会を招集しなければならない。

3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第32条 理事会の議長は、理事長が当たる。

(議決等)

第33条 この法人の業務は、理事の過半数をもって決する。

(議事録)

第34条 理事会の議事については、次に掲げる事項を記載した議事録を作成し、これを保存しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 理事の現在数及び出席した理事の氏名(書面表決者については、その旨を明記すること。)
- (3) 審議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、その会議において出席した理事の中から選任された議事録署名人2名以上が、議長とともに記名押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(資産)

第35条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産

第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第46条 この定款の変更は、総会に出席した正会員の4分の3以上の議決を経なければならない。

(解散)

第47条 この法人は、次に掲げる事由によって解散する。

- (1) 総会の決議
- (2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
- (3) 正会員の死亡
- (4) 合併
- (5) 清算手続開始の決定
- (6) 司法府による解散の取消し

2 総会の決議により解散する場合は、正会員総数の4分の3以上の承諾を得なければならない。

(残余財産の処分)

第48条 解散後の残余財産は、法第11条第3項の規定に掲げるもののうち、総会で議決したものに帰属させるものとする。

第9章 雑則

(公告の方法)

第49条 この法人の公告は官報に掲載して行う。ただし、法第28条の2第1項に規定する貸借対照表の公告については、この法人のホームページに掲載して行う。

(移行)

第50条 この定款の施行について必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が取り定める。

附 則

1 この定款は、この法人の成立の日から施行する。

2 この法人の設立時の入会金及び会費は、第8条の規定にかかわらず、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 正会員
 

入会金	1,000円	会費	年額 3,000円
-----	--------	----	-----------
- (2) 賛助会員
 

入会金	0円	会費	年額 5,000円
-----	----	----	-----------

3 この法人の設立当初の役員は、第12条第3項及び第4項の規定にかかわらず、次に掲げるとおりとし、その任期は、第14条第1項の規定にかかわらず、平成23年6月30日までとする。

- (1) 理事長
 

氏名	船本 幸二
----	-------

(2) 副理事長

氏名 三田 進一 氏名 池本 一夫

(3) 理事

氏名 中川 克彦  
氏名 山田 稔  
氏名 河井 丁代  
氏名 阿久根 昌夫

(4) 監事

氏名 大植 貞夫  
氏名 太田 志満子

4 この法人の設立初年度の事業計画及び予算は、第38条の規定にかかわらず、設立總會の定めるところによる。

5 この法人の設立初年度の事業年度は、第43条の規定にかかわらず、成立の日から平成23年3月31日までとする。

付記

1 第2条 1たる事務所移転  
平成23年9月2日登記  
新 大阪府茨木市駒前二丁目5番24号  
旧 大阪府茨木市北春日丘四丁目4番41号

2 会員入会金、会費の変更  
平成23年8月24日 理事会決定  
・正会員については従来通り（変更なし）  
入会金： 1,000円  
会費：年額 3,000円  
・賛助会員  
入会金： 0円（変更なし）  
会費：年額 5,000円 ⇒ 1,000円

3 定款変更  
第13条・第20条・第26条・第27条・第41条の条文の一部変更  
平成24年5月11日 總會決議

4 定款変更  
第5条 ④を追加  
平成25年5月18日 總會決議

5 定款変更届出

(事務所)

第2条 主たる事務所の所在地の変更

(新) 大阪府茨木市北春日丘四丁目4番41号

(旧) 大阪府茨木市駒前二丁目5番24号

(種別)

第12条 理事定員の変更（増員）

平成27年3月20日 總會決議 同3月23日届出

6 定款変更

(目的)

第3条 変更追加

(活動の種類)

第4条 4. を追加

(事業の種類)

第5条 ⑤、⑥、を追加

平成27年3月20日 總會決議 認認申請

7 会員入会金、会費の変更

平成28年12月13日 理事会決定

・正会員

入会金： 無し（従来 1,000円）

会費： 年額 2,000円（従来 3,000円）

・賛助会員

入会金： 無し（変更なし）

会費： 趣旨に賛同される個人・団体の任意（従来 1,000円）

8 定款変更

第5条 ④ を変更

(新) 介護予防・日常生活支援総合事業

(旧) 街かどデイハウス事業

平成29年6月13日 總會決議

9 定款変更

第49条 (公告の方法)

「貸借対照表の公告については、この法人のホームページに掲載して行う。」を追加

平成30年6月12日 總會決議

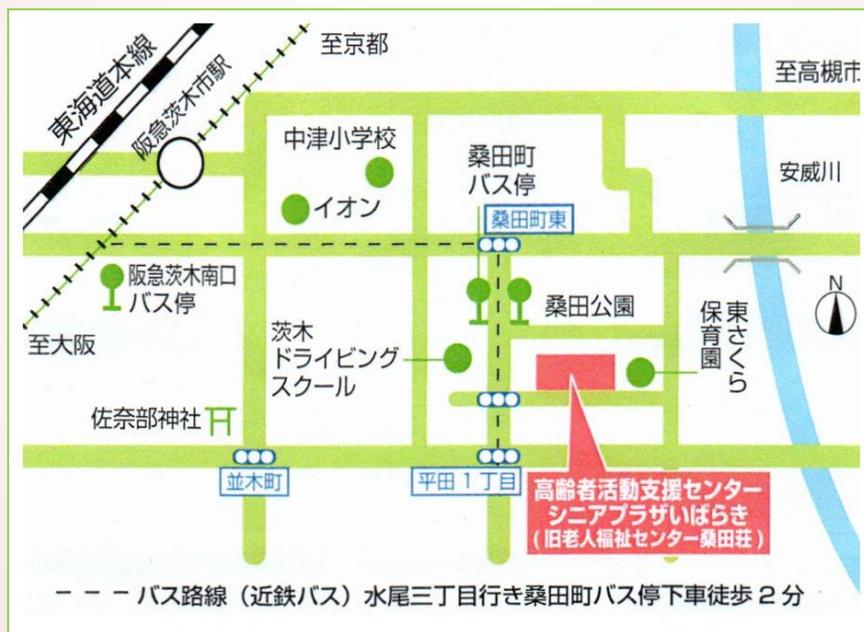
8

9

本書は現行の定款と相違ないことを証明します。

特定非営利活動法人茨木シニアカレッジ

理事 船本 幸二 法人の実印



## 茨木シニアカレッジ事務局

〒567-0841 茨木市桑田町24番21号  
 茨木市高齢者活動支援センター・シニアプラザいばらき内

TEL/FAX : 072-657-8814

Email : colsenior@bloom.ocn.ne.jp

URL : <http://www.seniorplaza-ibaraki.com>